

(写)

諮 問 書

令和7年12月3日

井原市立小・中学校のあり方

検討委員会委員長 殿

井原市教育委員会

教育長 森川孝一

今後の井原市の小・中学校のあり方について（諮問）

本市はこれまで、小規模校においては少人数のメリットを生かした教育活動に取り組んできた。しかし、少子化による児童生徒数の減少に伴い、そのメリットよりも課題が上回っていくことも予想される。ついては、今後も児童生徒数の減少が見込まれる中、さらに学校が小規模になることによる教育的な諸課題を踏まえ、子どもたちにとって、より望ましい教育環境を整備する必要がある。

このような現状に鑑み、今後の井原市における小・中学校のあり方の検討を貴委員会に諮問する。

諮 問 事 項

○少子化に対応した小・中学校のあり方について

井原市立小・中学校の適正規模、適正配置について